



広報

とうかい

特集 ———

はたちの私から、15歳の私へ

20歳になりました！

わたしたち

ありがとう



特集

はたちの私から、 15歳の私へ



感謝の心と未来への希望を胸に――

東海村

はたちの集い

R7.01.11



部活と勉強の両立は大変だと思うけど、
成功を信じて頑張ればきっと報われるよ！

将来の決意を明らかにすること、大人になる自覚を深めた15歳。5年の年月を経て、新たな節目を迎えた今、当時に振り返って思うこと――。

勉強や部活、人間関係や将来のことなど、楽しさや悩みが入り混じり、希望や不安を抱えていた15歳の自分に向けて、また、15歳を迎えた・迎える皆さんに向けて、今だから言えるメッセージを聞きました。

15歳の自分へメッセージ

今月の表紙



「2025東海村はたちの集い」実行委員の皆さん。大学や仕事で忙しい中、参加者の心に残る素晴らしい式典にするため、何度も打ち合わせを重ねました。





澄んだ青空が広がった1月11日、東海文化センターで、「2025東海村はたちの集い」が開催され、参加者329人(対象429人)がスーツや華やかな振り袖に身を包み、新たな門出を祝いました。

式典では、中学校卒業時の恩師から、思い出話やメッセージが披露され、当時の思いがよみがえる、懐かしい時間を過ごしました。

はたちの集い実行委員長の荒川乃愛さんからは、開会の言葉として、「今の私が存在するのは、何があっても味方でいてくれて愛情を注いでくれた両親、つらい時も楽しい時もずっとそばにいてくれた友人、楽しく熱心にご指導をしてくださった学校の先生方、いつも近くで見守ってくださった地域の方々など、たくさんの方の支えがあったからだと心から感謝しております」と感謝の言葉が述べられました。また、「これからそれぞれの道を歩み始めると思いますが、失敗や成功、喜びや悲しみも含め、たくさんさんの思い出を糧に自分らしさを大切に、いろいろな経験を積み重ねて、すてきな大人になっていきましょう」と、将来に向けた意気込みが語られました。

式典前後には、久しぶりに会う友人や恩師との時間を楽しんだり、これまで育ててくれた両親と共に晴れ姿を撮影したりする様子が見られました。

当たり前前を当たり前前やって
いれば大丈夫！部活も勉強も頑張れ！

中学校生活はすごく楽しかったし、
この先も変わらずすごく楽しいよ！



2025東海村はたちの集い実行委員

はたちの私から
15歳の私へメッセージ
Message to me.

楽できる方じゃなく
悔いのない選択を😊



実行委員長 **荒川 乃愛**
Arakawa Noa

15歳の頃は、進学先を決めるのに悩んでいました。第一志望の高校は、もっと勉強を頑張らないと合格は難しかったため、最終的には別の学校に進学しました。高校生活は、あまり楽しいものではなかったため、大変でもっと勉強を頑張って、志望する高校への進学を目指せばよかったと後悔しています。当時の自分に会えるなら、「**楽できる方じゃなく本当にやりたいことを選べ!**」と伝えたいです。



仲良い子に限らず
積極的に話しかけよう



宮崎 叶望 副実行委員長
Miyazaki Kanon

中学生の頃は、コミュニケーションがあまり得意ではなく、いつも同じ友達と一緒に行動していました。しかし、高校に進学した際、積極的に自分から話し掛けた結果、大人になった今でも仲の良い友人ができました。当時、あまり話したことのない子とも話していれば、もっと楽しかったのではないかと思いますので、「仲良い子に限らず積極的に話し掛けよう」とメッセージを贈りたいです。



今出来ること
頑張れ♡



司会
Sato Ryo 佐藤 綾

15歳の頃は、勉強がそれほど好きではありませんでした。今は美容師として働いていますが、振り返ると高校受験もとても大事だったなと感じています。偏差値の高い高校に行けというわけではないけれど、自分のやりたいことをしたり、将来の選択の幅を広げるためには、やはり勉強が大事。中学生が頑張るべきものは勉強だと思うので、当時の自分に会えるのなら、勉強など「今できることを頑張れ!」と伝えたいです。



なるように
なるさ!!



照沼 圭 司会
Terunuma Kei

当時は、サッカー部の部長や学級委員長などを務めていました。自他ともに厳しく、間違ったことと正しいことの白黒をはっきりつけ、きちんとしなきゃという意識がとても強かったです。しかし、大学に入ってたくさんの方と話すうちに、様々な考え方や意見があっていいと思えるようになり、今では自由に気楽に生きています。15歳の自分に会えたら、「なるようになるさ!」ともっと肩の力を抜くよう伝えたいです。

全力で取り組むことが
自分の糧になる!

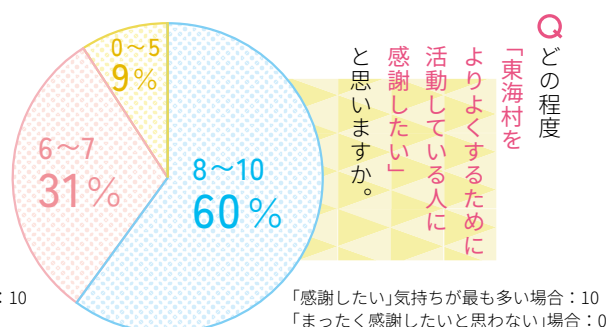
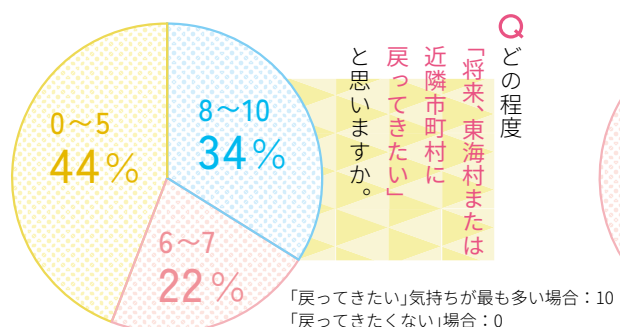
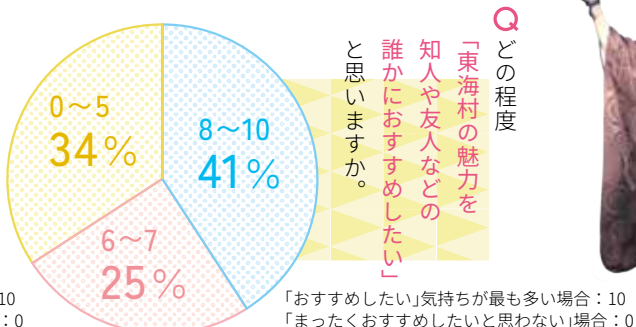
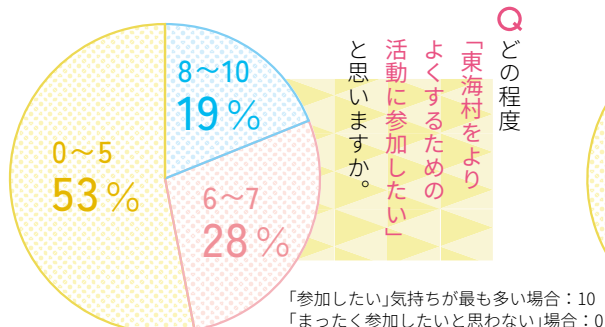
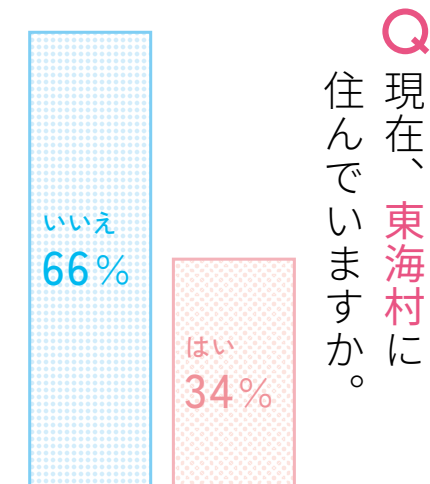
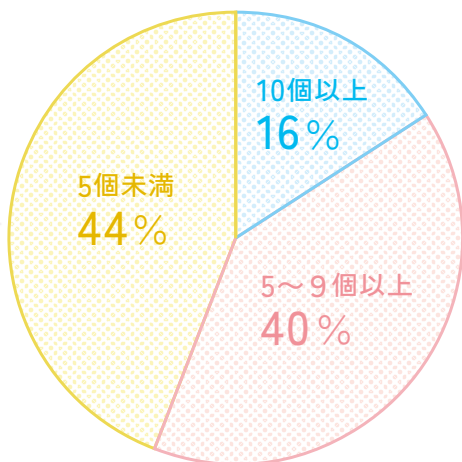


はたちの誓い代表
Horie Haruki 堀江 遼樹

中学生の頃は、陸上部や野球のクラブ活動、生徒会長を務めるなど多忙な日々を送っていました。今振り返っても大変だったと感じていますが、野球を通じて仲良くなった友達とは今でも付き合いがありますし、勉強を頑張った結果、希望の大学にも入れました。結果がどうであれ、何かに「全力で取り組むことが自分の糧になる」ので、当時の自分に会えたら、「そのまま一生懸命頑張れ」と伝えたいです。



来観 はたちの声を聞く



なるようになる！

バスケも受験も大変だけど、その頑張りとは今後の自分のためになるよ！



参加者の皆さんへ
アンケート調査を
実施しました！



若者たちの未

将来の 方向性を決める 価値観調査

現代の若者が、「将来の進路を決定する際に何を重視するか」を調査するため、アンケートを実施しました。その結果、「仕事優先」が48票で最多でしたが、他の要素と大差はなく、価値観の多様化が見受けられました。

アンケートにご協力いただいた皆さん
ありがとうございました!!



さがす
いばらき
KENOKU IBARAKI

いばらき県央 学生定住・UJターン事業

いばらき県央で
暮らしと働き方、
自分らしさをさがす時間

2025 03.01 (Sat)

専門学校生・大学生・大学院生を対象に、将来の選択肢を増やすためのイベントが開催中です。茨城県で働き、暮らす先輩たちの話を聞くことで、将来の働き方や暮らし方、そして自分のやりたいことに向き合うプログラムです。興味がある方は、ぜひご参加ください。

先輩の話を聞く

申し込みは
こちら!

部活頑張れ!!

その調子で勉強を続けていけば、
大学に行けるよ!頑張れ!







国勢調査 2025

調査基準日
令和 7 (2025) 年
10月 1 日(水)

日本に住む全ての人と世帯を対象とした
最も重要な**統計調査**が始まります。

数ある統計調査の中で、最も重要な「国勢調査」。国勢調査は、日本に住んでいる全ての人と世帯を対象とする統計調査で、国の人口・世帯の実態を明らかにすることを目的に、5年ごとに実施しています。

意外と古い!? 国勢調査の歴史

国勢調査の始まりは、大正 9 (1920) 年です。大正 6 (1917) 年 7 月に衆議院において「国勢調査施行ニ関スル建議案」が可決されました。この 3 年後、“文明国の仲間入り”を合言葉として、大正 9 年に第 1 回目となる国勢調査が実施されました。

国の最も基本的で重要なこの調査は 5 年ごとに実施され、現在に至ります。この間、皆様のご理解とご協力の下、日本の国と地域の人口や、その構造、世帯の実態等を明らかにし、さまざまな統計データを社会に提供してきました。

国勢調査はなぜ必要なの？

国勢調査の結果は主に、「衆議院小選挙区の決定」、「地方交付税の配分」、「少子高齢化対策」などの行政施策をはじめ、「各種人口推計」などの学術研究等に利用されています。また、意外なところでは店舗の出店計画など民間企業でも利用されています。このように、さまざまな分野で利用され、私たちの生活に役立てられています。

絶対に答えなくてははいけないの？

行政機関が行う調査の多くは「統計法」により、調査票を提出する義務が定められています(報告義務)。義務のあるなしに関わらず、正確な統計の作成のためには皆さんの協力が必要です。調査項目は世帯員の「男女の別」、「出生の年月」、「国籍」、「就業状態」など 17 項目に及びますが、収入等を聞く項目はありません。また、調査票に記入した内容は統計法により厳重に保護され、他の資料に使われることはありません。

さまざまな調査の方法や調査結果の利用方法など、詳細は総務省ホームページをご覧ください。

国勢調査 2025



▲総務省統計局／国勢調査 2025
キャンペーンサイト



さあ、一緒に！ 国勢調査員大募集

村では、国勢調査に携わっていただける調査員を募集しています。調査の実施にあたっては、調査基準日である令和 7 年 10 月 1 日(水)前後の期間で、国勢調査員がそれぞれの担当する地域(調査区)の世帯を訪問し、調査書類の配布や回収を行います。

調査員には勤務時間の決まりはありませんので、ご自身の都合に合わせて活動できます。登録の資格や方法、報酬額など、興味がある方はぜひお問い合わせください。

申し込み・問い合わせ▼政策推進課(役場行政棟 3 階) 備え付けの申込書に必要事項を記入の上、4 月 30 日(水)まで(土・日曜日、祝日を除く)に、政策推進課計画調整担当(☎ 282-1711 内線 1306)へ申し込みください。

※申込書は村公式ホームページからもダウンロードできます。



▲村公式 HP

村民の記憶

—東海村、そのとき、あなたは—

episode 4

東海村の文化をつなぐ

東海村が誕生して25年がたち、高度経済成長を通して開発が進み、施設や道路、店舗など、生活環境が整う一方、民俗や自然が失われていく中で、「村史編さん」や「自然調査」を通して東海村を調べ、知るという事業が始まりました。「モノでなくヒトに予算を使う」事業によって、村で生まれ育った人も新たに移り住んだ人も、“自分が住んでいる地域がどのような場所なのか”という基本的かつとても重要なことを知ることができ、現在まで人や本を介してつながってきました。

『東海村史』編さん事業

昭和55（1980）年、東海村発足25周年記念事業として「村史の編さん」が始まりました。当初は、教育委員会の石澤通さんが1人で、古文書の所在調査や、住民の方たちと石仏・石塔の調査をしていました。昭和63（1988）年になり事業が本格化し、企画課に村史編さん係（2人）を設置して、編さんのための組織づくり、資料収集、調査活動が活発になってきました。

通史編・民俗編の各専門委員会や、村史編さん事務局の会議、日本全国の実地調査を行いながら村史の全体イメージをつかんでいきました。特に民俗編は時間がかかりましたが、明治生まれの古老から昔話や講、民俗行事、村民の生き様を知ることができ、その古老からしか聞くことのできない貴重な体験でした。また、塙千里さん（東海村文化財保護審議会委員を務めたほか、村史編さん事業にも関わった）はとても優しく、物知りで、民俗行事の度に連絡をくれて、随分とお世話になりました。

実際に『東海村史』が完成した時には、部署を異動していたため立ち会うことはできず悔しさもありましたが、出版物という形で残るものがあって、自分の仕事が報われたと感じました。村史編さん事業に関われたことで、先人の方々の努力と英知の上に今の東海村があること、“歴史があって今がある”ということが分かり、仕事だけど仕事以上のものを経験させてもらいました。

東海村社会福祉協議会 関田秀茂さん
（昭和60年東海村役場入庁）

昭和末～平成10年代の東海村の主な出来事

- 昭和55年 東海村発足25周年
- 60年 東海村史編さん事業開始
- 平成2年 東海村自然調査会発足
- 3年 東海村文化・スポーツ振興財団設立
東海十二景制定
- 4年 『東海村史』刊行
- 5年 子供議会開催
- 6年 『東海村の自然』刊行
- 7年 第1回「東海1～MOのまつり」開催
- 9年 役場新庁舎（現在の庁舎）完成
- 11年 ジェイ・シー・オー臨界事故
- 12年 東海村初の女性救急救命士が誕生
- 14年 「とうかい環境フェスタ2002」開催
- 15年 「村松海岸砂防林造成の碑」序幕
- 16年 総合福祉センター「絆」開館
- 18年 新村立東海病院開院
- 19年 『東海村の自然誌』刊行



当時を振り返りながら、村史編さん事業の思い出を話す関田さん



『東海村史 通史編』（1992年）
『東海村史 民俗編』（1992年）

東海村自然調査会

昭和62(1987)年、東海村民俗調査の会と社会教育課で行っていた民俗調査が完了し、成果は『東海村の民俗』として刊行されました。村の開発が進む中で、民俗のように自然がなくなってしまう、“今やらなかったら東海村の文化がなくなっちゃうかもしれない”と思い、『東海村の自然』を記録として残すことを考えました。そして、以前から知っていた茨城大学の植物分類学が専門の鈴木昌友先生に自然調査の構想について相談しました。ここで先生からお聞きしたのが、昆虫が専門の廣瀬誠先生と、地質学が専門の二階堂章信先生でした。最初、二階堂先生が在籍していた茨城県立教育研修センターでは断られてしまいましたが、調査会の会長を教育長から村長に替えるなど、構想を練り直して再度お願いした結果、熱意が伝わり、二階堂先生に参加してもらえることになりました。また、“どうしても民俗をくっつけ人との関わりも記録したい”と思い、茨城民俗学会代表理事で東海村文化財保護審議会の会長をしていた民俗学の藤田稔先生にもお願いしました。藤田先生は他市での調査依頼を断り、村の調査に参加してくださいました。

村長出席のもと、中央公民館に先生方を集めて自然調査の構想を再度説明し“日本にない最初の本を作しましょう”と話をしました。調査を担当してくださる先生方のほかに、東海村写真連盟の方にも写真記録をお願いしました。私は東海村文化協会や東海村文化祭の仕事もしていたので、『東海村の自然』に適任だと思う2人の方をお願いしました。

たくさんのお金をかけた事業ではありませんでしたが、東海村自然調査会の先生方はとても主体的に調査を行ってください、『東海村の自然』を刊行することができました。また、当初から先生方と定期的に東海村の自然を調査しようという話をしていましたが、このことが『東海村の自然誌』、『東海村の自然誌Ⅱ』の刊行につながっているのだと思います。



『東海村の自然』について話す町野さん

町野博さん(昭和46年東海村役場入庁)

平成元(1989)年、私が県立太田第一高等学校で教員をしていた頃、鈴木昌友先生に誘われて東海村自然調査会のメンバーになりました。

それまで東海村で調査をしたことがなく、何もかも新鮮でした。東海村は他市町村と違い、植物部会の会議や広報などでの報告会のほか、事務局とこまめに連絡を取り合い、調査費も惜しみないという環境で、苦労はなく、とてもやりがいがありました。

皆さんにはぜひ、『東海村の自然』や『東海村の自然誌』、『東海村の自然誌Ⅱ』を読んで、“身の回りにこんなものがある、単なる草でもそれなりの物語がある”ということを知ってほしいと思っています。

歴史と未来の交流館博物館長 安嶋隆さん



『東海村の自然』(1994年)
『東海村の自然誌』(2007年)
『東海村の自然誌Ⅱ』(2018年)

東海村自然調査会について話す安嶋さん



【村の記憶 大募集】

現在、「広報とうかい」では、東海まつりの記憶や当時の写真を募集していますので、ぜひ情報をお寄せください。情報は、電話またはメールで、下記の担当へご提供ください。

【問い合わせ】生涯学習課博物館・文化財担当(歴史と未来の交流館内) ☎287-0851 ✉syougaigakusyu@vill.tokai.ibaraki.jp

令和7年度(令和6年分) 「村・県民税」「所得税確定申告」を受け付けます

令和7年1月1日現在、村内に住所がある方は「村・県民税(住民税)の申告」が必要な場合があります。村・県民税等の申告は、令和7年度の国民健康保険税や後期高齢者医療保険料、介護保険料、保育料等の算定の基礎となります。令和6年中に無職・無収入の方も期間内に必ず申告してください。ご自身で確定申告書を作成する方は、村公式ホームページに掲載している書き方をご覧ください。



【問い合わせ】税務課住民税担当(☎282-1711 内線1117・1118・1119)

▲村公式HP

申告期間▼2月13日(木)から3月17日(月)まで

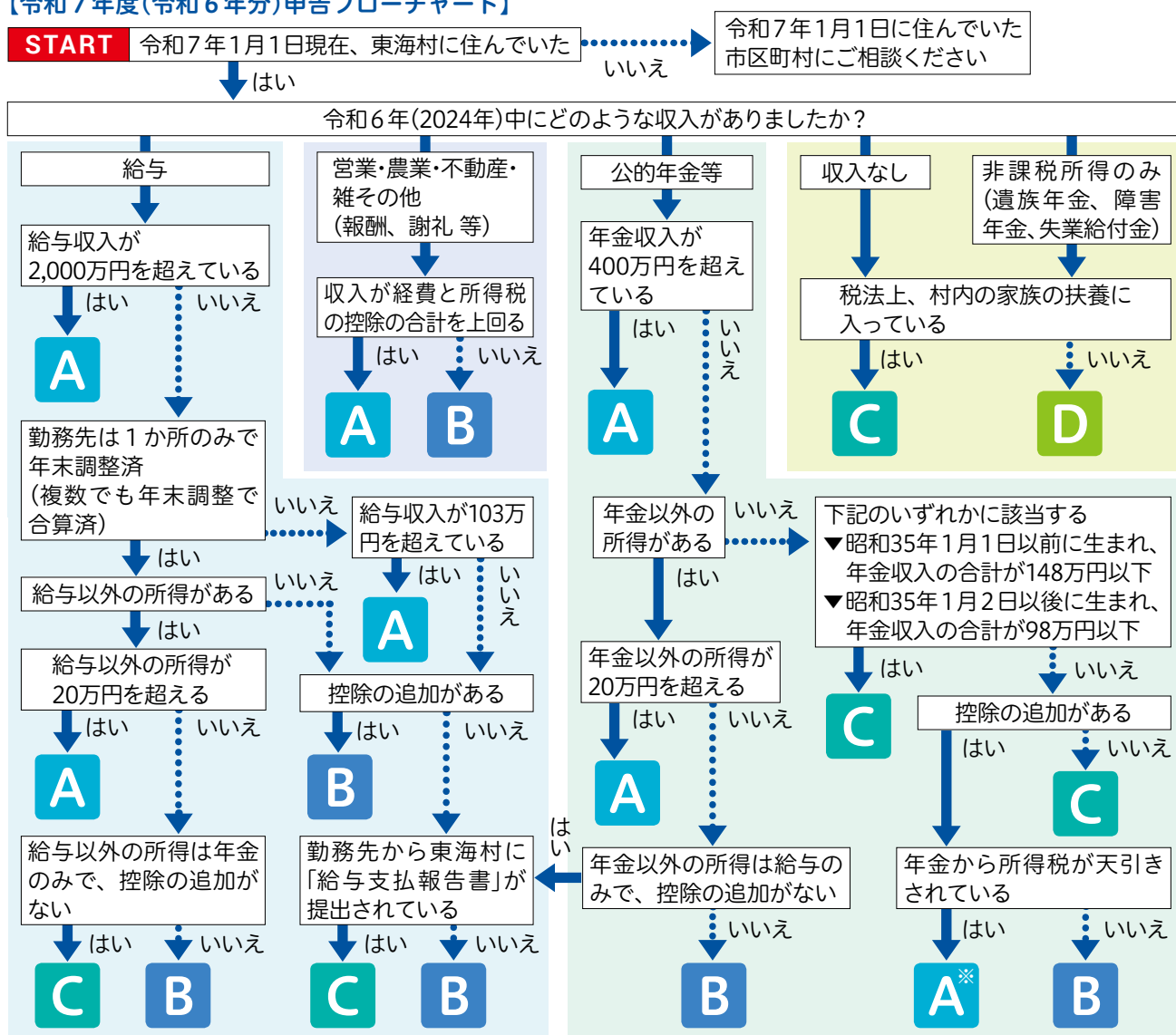
受付時間▼午前8時～午後3時
(相談開始は午前9時から)

場所▼原子力視察研修室(役場行政棟5階)

その他▼申告相談は、お住まいの地区により期日が指定されています。「広報とうかい」(1月10日号)に併せて配布したチラシをご確認の上、指定の期日での来場にご協力ください。

「私って申告が必要なの?」という方は、「申告フローチャート」でチェックしてみましょう。

【令和7年度(令和6年分)申告フローチャート】



結果	注意事項
A 確定申告が必要です	所得税の確定申告書を提出すれば、住民税の申告は不要です。 ※源泉徴収税額の関係から、控除を追加しても還付にならない場合があります。
B 住民税の申告が必要です	所得税が源泉徴収されていて、所得税の還付申告を行う場合は、確定申告が必要です。
C 申告は不要です	所得税が源泉徴収されていて、所得税の還付申告を行う場合は、確定申告が必要です。
D 住民税の申告が必要な場合があります	所得や税金に関する証明書を取得する場合や国保税の軽減措置等を受ける場合は、住民税の申告が必要です。

■ 太田税務署から確定申告に関するお知らせ【問い合わせ】太田税務署(☎0294-72-2171)

【所得税・個人消費税・贈与税の確定申告会場を開設します】

期間▼2月17日(月)～3月17日(月)(土・日曜日、祝日を除く)

受付時間▼午前8時30分～午後4時(相談開始は午前9時から)

場所▼太田税務署(常陸太田市金井町3662)

その他▼▽申告会場では、基本的にスマホで申告書を作成していただきますので、スマホ、申告に関する書類、マイナンバーカードおよびパスワードをお持ちください。▽申告会場への入場には、入場整理券(申告会場当日配布するほか、国税庁LINE公式アカウントから入手可能)が必要です。▽3月2日(日)は、特設会場(中央ビル(水戸市泉町2-3-2))で申告相談を行います。



国税庁LINE公式アカウント



国税庁動画チャンネル

【確定申告は自宅からスマホで!】

マイナンバーカードとスマホ(カード読み取り対応)があれば、確定申告会場に出向くことなく、国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」を利用してe-Taxで申告ができます。※「確定申告書等作成コーナー」の操作などについては、「e-Tax・作成コーナーヘルプデスク」(☎0570-01-5901)へお問い合わせください。



確定申告書等作成コーナー

「東海村健康づくりに関するアンケート調査」を実施します!

村では、令和3年度に策定した「第3次東海村健康づくり計画」の中間評価の基礎資料として、村民の皆さんの健康に対する意識等を把握するため、「東海村健康づくりに関するアンケート調査」を実施します。アンケート調査の対象者は、令和6年12月1日時点で村内に住所を有する16歳以上の方の中から、無作為に選ばれた1,500人です。対象者には、調査票を2月上旬に発送します。右の写真の封筒が届いた方は、ぜひご協力ください。

回答期限：3月21日(金)

内 容：健康や食生活に関する意識や関心、生活習慣等について

回答方法：お手元に届いた調査票に必要な事項を記入し、同封の返信用封筒で返送するか、村公式ホームページのアンケートフォーム(調査票に記載の二次元コードからアクセス可)からご回答ください。



【問い合わせ】保健センター(☎282-2797)

自分でつくる みんなで支える 東海村の健康づくり



東海村では、村民一人ひとりが主体的に健康づくりに取り組むこと(自助)を基本とし、それを家族や地域住民の方々と支え合う(共助)ための仕組みや体制を整え(公助)、村民と協働で健康づくりを推進していくことを目指します。





「ホッケーのまちTOKAI」 を推進しています！

村では、ホッケーをより身近に感じてもらい、多くの皆さんに楽しんでもらえるよう、「ホッケーのまちTOKAI」を掲げ、取り組みを推進しています。

【問い合わせ】生涯学習課文化芸術・スポーツ推進担当(歴史と未来の交流館内 ☎287-0851)



東海村とホッケーとの関わり



東海村とホッケーとの関わりは、昭和34年に日本原子力研究所にホッケーチームが創設されたことに始まります。その後、東海中学校にホッケー部が、また複数の小学校にホッケースポーツ少年団が相次いで創部・創設されました。実は、昭和49年に茨城県で開催された第29回国民体育大会「水と緑のまごころ国体」で、東海村がホッケー競技の開催地になる以前から活動が始まっていたのです。

また、県立東海高等学校や社会人チームにおいてもホッケー競技が行われており、後に日本代表となるような優秀な選手を複数名輩出するなど、東海村は茨城県におけるホッケー競技の中心地としての役割を果たしており、ホッケーとの関わりは実に半世紀以上の歴史を有しています。

茨城県で開催された2度の国体において、東海村がホッケー競技の開催地に選定された要因のひとつには、このような活動が評価されたということもあるのではないのでしょうか。

東海村ホッケーニュース

東海中学校・東海南中学校・県立東海高等学校の各ホッケー部をはじめ、スポーツ少年団、男女社会人チームなど、さまざまな団体が精力的に活動しています。

- 東海村を拠点とする社会人男子ホッケーチーム「茨城HC」は、関東社会人リーグの1部リーグで活動しています。今シーズンも1部残留を決めるなど、健闘しました。
- 東海中学校、東海南中学校のホッケー部員で構成した茨城県代表チームが、令和6年11月に福井県で開催された「全日本中学生都道府県対抗11人制ホッケー選手権大会」に初出場。全国の強豪を相手に、はつらつとした戦いぶりを見せてくれました。
- 公益社団法人日本ホッケー協会が、国際的な活躍が期待される選手の発掘・育成を目指す「U12ホッケードリームキャンプ」には、近年、東海村の少年団に在籍している小学生が複数名選出されています。今後のさらなる活躍が期待されるそうです。



Enjoy!ホッケー

村では、初心者の方でも参加できるホッケークリニックやジュニアホッケースクールの開催、ネオホッケー(より安全で遊びやすいホッケー)の普及などに取り組んでいます。また、県立東海高等学校で開催されている「茨城HC」の公式戦はどなたでも観戦できます。ぜひ、会場に足を運んでいただき、迫力あるプレーをお楽しみください。



いよいよ開幕！

2025シーズンも「水戸ホーリーホック」を応援しよう！

水戸ホーリーホック 2025 シーズン

開幕

第2節 ホーム開幕戦

VS

Montedio YAMAGATA

水戸ホーリーホック モンテディオ山形

2.23 14:00 Kick Off

会場 ケーズデンキスタジアム水戸

試合チケットが通常より最大80%お得！

ホームタウン15市町村 特別優待

市町村優待チケット販売	通常価格	特別優待価格
メインサイド自由席	¥3,300	¥1,500
バックホーム自由席	¥3,100	¥1,000
ゴール裏ホーム自由席	¥2,500	¥500

チケットはこちらから▶

※先着1,000名様限定。水戸市、日立市、ひたちなか市、笠間市、那珂市、小美玉市、常陸太田市、北茨城市、常陸大宮市、高萩市、茨城町、城里町、大洗町、大子町、東海村に在住・在学・在勤の方が対象になります。

【問い合わせ】生涯学習課文化芸術・スポーツ推進担当（歴史と未来の交流館内 ☎287-0851）

茨城ロボッツ「東海村PRデー」開催！

ホームゲーム（対アルバルク東京）に無料招待します

IBARAKI ROBOTS 2024-25 SEASON

日時 3.22 ± 15:05

会場 アダストリアみとアリーナ（水戸市緑町2-3-10）

対象 村内在住・在勤・在学の 100組200人（抽選）

席種 自由席（2階）、立ち見エリア

申込方法 ▼ 3月8日（土）までに、右の二次元コードから申し込みください。

抽選結果 ▼ 3月14日（金）までに、茨城ロボッツチケット事務局からメールで通知します。

【東海村PRブースにもお立ち寄りください】

▽クイズ ※正解者には抽選で100人に記念品を贈呈します。▽イモゾーフamilieグッズ・特産品販売 ▽イモ投げビンゴ ※ビンゴを達成した方に記念品を贈呈します。

▲申し込みはこちら

【問い合わせ】生涯学習課文化芸術・スポーツ推進担当（歴史と未来の交流館内 ☎287-0851）



「親と子の教育講演会」

『SNSのトラブルや犯罪から子どもたちを守る!』

12月19日、東海高校PTAの声掛けにより、「子どもたちを守る」という合言葉の下、村内に立地する中学校・高校の垣根を超えた研修会が開催されました。当日は、東海高校の全校生徒に加え、東海中学校・東海南中学校の先生や保護者が多数参加し、近年メディア等で耳にする「闇バイト」、「SNSでの出会い」等、東海村の中学生・高校生にとって決して他人事ではない“子どもの情報モラル”について学びました。

【問い合わせ】地域戦略課わかものまち推進担当(☎282-1711 内線1339)

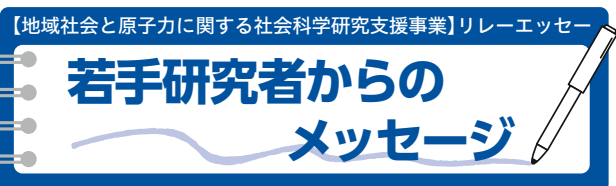


- **SNSでは年齢・性別・性格を偽れる!**
→ 犯罪者は善人のふりをして近づいてくる
- **闇バイトは“切り捨てられる駒”である!**
→ リスクが高く、罪状は重い
- **他人の意思に流されない自分を作ろう!**
- **思考力ゼロで行動せず、常に考えよう!**

SNSは学生にとって生活の一部になっていると思います。そういった中、今回の講演会では“身近に潜む危険”や、“自分の常識を疑ってみる”などの気付きがたくさんありました。今後、就職や進学で世界が広がりますが、今回学んだ気付きを日頃から意識し、正しい判断ができる力を身に付けたいと思います。(東海高校3年生)



村では平成26年度から、「地域社会と原子力」をテーマに、社会科学の視点でこれからのまちづくりを考える契機となるよう、若手研究者への支援事業を続けてきました。事業開始から10年目を迎えるにあたり、これまで支援した研究者からの報告や東海村へのメッセージを、リレーエッセーの形式でお伝えします。



東海第二原発再稼働をめぐる

さまざまな議論の解明

常磐大学教授 砂金 祐年

私はここ15年ほど、国立結核療養所村松晴嵐荘(現国立病院機構茨城東病院)の開荘後の東海村の近現代について研究を続けてきました。その過程で、東海第二原発が東海村のみならず周辺自治体でも重要な関心事となっていることに注目し、令和2年度に「東海第二発電所の再稼働が関東地方の市町村議会での議論されているのか」というテーマで研究助成を受けました。



調査では、茨城、栃木、埼玉、千葉の4県の186市

町村議会の会議録から、東海第二原発再稼働に関連する意見書、決議、請願、陳情の議決における賛否の討論を抽出し、テキストマイニングと呼ばれる手法で分析を行いました。その結果、以下の3点が明らかになりました。①再稼働に賛成と反対の立場は「長期的には再生可能エネルギーの普及を推進すべき」という点では一致していることが分かりました。②再稼働への賛成・反対は二者択一ではなく、賛成論には地域経済の振興や地球温暖化への対応などがあり、反対論にも災害リスクの懸念や使用済み核燃料の処理問題などがあるといったように、それぞれに多様な立場の主張があることが明らかになりました。③住民に対するWEBアンケート結果と比較したところ、東海第二原発に関する住民世論と市町村議会における意見書議決状況が一致する傾向が見られ、地方議会が住民世論を反映している様相が示唆されました。

最後に、研究助成をいただいた東海村の皆さんに深く感謝申し上げます。この研究が東海村の未来に寄与することを心より願っております。



報告書はこちら▶

【問い合わせ】産業政策課産業政策推進担当(☎282-1711 内線1269)

みんなの保健室

【問い合わせ】健康増進課（保健センター ☎282-2797）

産前産後に利用できるサービスを紹介します！

村では、安心して出産・子育てができるように、さまざまなサービスを用意しています。

「とうかい子育てアプリ」では、妊娠中や子育て中の方に向けて役立つ情報をお届けしていますので、アプリをお持ちでない方は、ぜひご登録ください。

▼アプリのダウンロードはこちら



▼Web版はこちら



<https://tokai-vill.city-hc.jp>



妊娠・出産・子育てに関する相談専用ダイヤル ☎306-2277

子ども家庭センター「はぐ♥くみ」では、妊娠・出産・子育てのワンストップ相談窓口を設けています。お住まいの地区担当のマイ保健師や母子保健コーディネーターが、一人ひとりの状況に合わせて対応します。妊娠・出産・子育てのこと、不安や悩み等をお気軽にご相談ください。



健康診査(妊婦・産婦)・新生児聴覚検査の助成

健康診査(妊娠中14回・産後2回)、新生児聴覚検査を、県内の医療機関や助産所にて、公費負担で受けることができます。里帰り等で県外の医療機関を受診する場合には、別途手続きが必要になりますので、事前に保健センターにご連絡ください。



子育て支援グッズの贈呈

外出時に便利な子育て支援グッズを贈呈します。授乳服や下着など、カタログの中から好きなものを選ぶことができます。

産前・産後ヘルプサポート(ホームヘルプ)

産前・産後の体調不良のために家事や育児が困難な家庭(妊娠中～産後16週以内の方)や、多胎児を出産した家庭(妊娠中～産後1年以内の方)に、必要に応じてホームヘルパーの利用料金の一部を補助します。

産後ママあんしんケア(産後ケア)

出産後に家族等から援助が受けられず、心身の不調および育児不安等がある方(産後1年以内の母子)は、必要に応じて医療機関や助産院等での宿泊・通所・訪問による産後ケアを受けることができます。

<サービス内容> 授乳指導、沐浴指導、お子さんの発育状況の確認、休息目的の支援等



歴史と未来の交流館にベビーカーが寄贈されました

公益社団法人日本博物館協会を通じ、日本宝くじ協会の助成金による博物館整備事業の一環として、ベビーカー1台が寄贈されました。お気軽にご利用ください。

【問い合わせ】生涯学習課博物館・文化財担当
(歴史と未来の交流館内 ☎287-0851)



▲歴史と未来の交流館特設サイト



長 年にわたり村の選挙管理事務に尽力 令和 6 年秋の叙勲で「旭日単光章」を受章

12月5日、元東海村選挙管理委員会委員長の本多喜久男さんが役場を訪問し、旭日単光章の受章を山田村長へ報告しました。本多さんは平成16年7月に東海村選挙管理委員会委員に就任以来、4期16年にわたり在職し、平成20年7月からの3期12年間は委員長として、正確かつ迅速な選挙執行に多大なる指導力と実行力を発揮しました。またインターネットを利用した選挙運動の解禁や選挙権年齢の引き下げなど、選挙を取り巻く環境が大きく変化する中で変化に即応した広報・啓発活動にも注力するなど、長年にわたる功績と尽力により、今回の受章となりました。



女 性リーダーとして高齢者クラブ連合会の発展に貢献 「女性リーダー老人クラブ育成功労表彰」

12月16日、東海村高齢者クラブ連合会の佐藤弘子会長が山田村長を表敬訪問し、11月21日に神奈川県で開催された第53回「全国老人クラブ大会」で、令和6年度全国老人クラブ連合会会長表彰「女性リーダー老人クラブ育成功労表彰」を受けたことを報告しました。これまで、県老人クラブ連合会女性委員長として活躍したほか、村高齢者クラブ連合会の女性部長としても、フラダンスやよさこいサークル活動の推進に取り組んできた佐藤会長。現在も県老人クラブ連合会理事、村高齢者クラブ連合会会長として、女性委員長の経験を生かしながら連合会の発展に尽力されています。

防 災強化を誓い、1年の安寧を願う 令和 7 年「東海村消防出初式」

1月12日、東海文化センターで令和7年「東海村消防出初式」が行われました。東海村消防団(団長：門馬仁志さん)や東海消防署、原子力事業所、自主防災組織等の消防・防災関係者約320人が参加し、消防団員への表彰等で長年の貢献をたたえました。新型コロナウイルス感染拡大以降、規模を縮小して行っていた出初式ですが、5年ぶりに自主防災組織・消防団員・原子力事業所自衛消防隊による分列行進が実施されたほか、整列した消防・防災関係者に対して、山田村長や門馬団長、打越哲也ひたちなか・東海広域事務組合消防本部次長による観閲が行われ、参加者は地域防災力強化への決意を新たにしました。





エマルションフローでレアメタルを効率良くリサイクル 第5回「いばらきイノベーションアワード」優秀賞を受賞

1月6日、株式会社エマルションフローテクノロジーズ(白方)の鈴木裕士代表取締役社長が山田村長を表敬訪問し、県内企業等による先端技術を活用した新製品・新サービスのうち特に優れたものを表彰する「いばらきイノベーションアワード」優秀賞の受賞を報告しました。「県北初の受賞をうれしく思います。今後はレアメタルのリサイクルとP F A S(有機フッ素化合物)処理などの環境ソリューション事業に力を入れ、資源循環と環境保全の両立と調和に貢献していきたいです」と抱負を述べた鈴木社長。村では、本村の地域経済をけん引する地元企業やスタートアップを引き続き応援していきます。



レアメタルのリサイクルを可能にする 低コストで環境に優しい「エマルションフロー」

株式会社エマルションフローテクノロジーズは、村の企業立地支援を受けた、国立研究開発法人日本原子力研究開発機構(JAEA)発のスタートアップ企業です。「エマルションフロー」は、使用済み核燃料の元素分離研究から生まれた新しい溶媒抽出技術で、従来よりも少ない工程でレアメタルを選択的に抽出・分離します。電気自動車などの使用済みリチウムイオン電池から回収した、コバルトやニッケル、リチウムなどのレアメタルを、再びハイテク産業に利用する「水平リサイクル」を推進します。



レアメタル

電気自動車や電子機器などの製造に欠かせない希少金属。流通量が少なく、日本では、ほぼ輸入に頼っている。需要拡大が見込まれる一方で、今後の供給不足が予測されており、安定的な供給が課題。

東海村の冬の風物詩！ 「東海村スマイルマラソン2025」

1月13日、水戸信用金庫スタジアム(笠松運動公園)で「東海村スマイルマラソン2025」が開催され、延べ598人が参加しました。駅伝競技は、昨年度から「一般の部」を再開し、今年度からは「小学生高学年の部」も再開。駅伝に参加した小学生たちからは「少年団のみんなまで参加できて良かった!」、「抜かれずに走れたよ!」との声が聞かれたほか、今回は駅伝に参加しなかった小学生たちは「次は駅伝にも参加したい!」と話してくれました。お子さんと保護者が一緒に走る「家族の部」では、400メートルと短い距離ながら、皆さんが笑顔でとても楽しそうに完走しました。なお、各部門の成績は右表のとおりです。

マラソン競技 優勝者		
小学生 (低学年)の部	男子	齋藤 佑吏さん(舟石川小2年)
	女子	内田 芽結さん(中丸小3年)
小学生 (高学年)の部	男子	松岡 幸助さん(舟石川小6年)
	女子	兵藤 汐莉さん(中丸小6年)
中学生の部	男子	佐藤 息吹希さん(東海中2年)
	女子	尾畑 結衣子さん(東海南中1年)
一般の部	男子	川端 尚志さん
	女子	富山 洋子さん
駅伝競技(男女合同)優勝チーム		
小学生高学年の部	約1.2km×5区間	SHIMAHIRIKO(しまひりこ)
一般の部(中学生以上)	約2km×5区間	ほげほげ

【写真撮影・東海村写真連盟】



文芸とうかい

【俳句】

母の味忘るるおせち通販で
年明けに寒さ堪えて流れ星
公魚の小さき命食らいけり
外宿 井坂 正一
駅東 中原 正子
ハルウララめげずに駆けよ天の原
晩節や手抜きが増えし年用意
村松北 小野寺紀夫
意あまりて言葉足らずやおでん酒
緑ヶ丘 内田 芳勲

正月は実家と呼ばれふとん干す

村松 大内たけみつ

短日やちよつと源氏を読んでみる

村松 堀木 純子

同期会笑顔が囲むおでん鍋

船場 庭田紀久子

【短歌】

何もかも家族が決めるまだそれに
かかってないよ認知症には
積雪の便りが届く如月に
襟巻かさねふるさと偲ぶ
白方中央 鈴木 忠和
功夫

黄金のじゅうたん踏みしめウオーキング
公園内ではディスクゴルフを

照沼 佐藤 昇

ゆつたりと湯ぶねにつかりて足伸ばし
一日の疲れを癒すひととき

外宿 小林美代子

年末に帰省叶わぬ息を思う
待たれるころいかばかりなん

外宿 井坂 愛子

日帰りの湯治身体元気で
はしゃぐ幼児と海をみながら

白方 佐藤 操

新年の初日^{おうが}拌み期するは
誰が言いしかといざ生きめやも

緑ヶ丘 福地美智子

松飾り施設や家もなくなつて
創って飾るお焚き上げする

豊白 梅津 秀雄

歳重ね増える白髪としわの数
葉で生きる現代なのか

白方中央 海老根ヨシイ

さながらに宇宙に遊ぶ飛行船
胎児の写メール孫より届く

駅西 大貫はるみ

羽寄せてねむる小鳥の夜を思う
二日続きの雨降る日には

須和間 柴山 靖子

幾万の並ぶ車や日立港
輝き放ち朝日浴びおり

船場 根本 ちゑ

STATION GALLERY

場 所▼JR東海駅(ギャラリーA…駅舎2階、ギャラリーB…駅舎1階)※①・②・③・⑤はギャラリーA、④はギャラリーBで開催します。

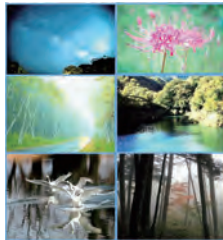
問い合わせ▼東海駅コミュニティ施設管理室(☎287-3680)

①東海村写真連盟 写真展 '25

東海村写真連盟は、村内を中心に活動する5つの写真愛好家グループで構成されています。テーマやジャンルにこだわらず独自の視点で捉えた作品のほか、昨年10月に開催した「ひたち海浜公園撮影研修会」の作品を展示します。

期間▼2月16日(日)～22日(土)

時間▼午前10時から午後5時(最終日は午後3時)まで



②原研美術部と仲間展

「地域と共生する文化交流」をキャッチフレーズに活動する団体の展覧会です。油彩、水彩、水墨画、刺し子、写真、書など、多岐にわたる作品40点を展示します。

期間▼2月23日(日・祝)～3月1日(土)

時間▼午前10時から午後4時30分(最終日は午後3時)まで



令和6年度 東海ステーション ギャラリー開放事業

若手新人作家などへ活動発表の場を提供する一環として施設を開放しています。

③県立水戸第一高等学校美術部作品展

油彩画を中心に、水彩画、デッサンを加えた35点を展示します。個人制作作品のほか、部員が一丸となって取り組んだ共同制作作品は必見です。高校生の感性豊かな作品の数々をぜひご覧ください。

期間▼3月2日(日)～8日(土)

時間▼午前10時から午後7時(最終日は午後2時)まで



④蒲原康子展「地上の楽園♥-LOVERS-」

作家のバースデー個展となる今展では、日々の暮らしの中で創造力が刺激され生まれた作品(版画、油彩、水彩、日本画、水墨画、グラフィックデザインなど)約25点を展示します。

期間▼3月8日(土)～10日(月)

時間▼午前10時から午後7時(最終日は午後5時)まで



⑤墨・KOKORO展

川又南岳さん(書家)から教えを受けた茨城大学書道部の卒業生による書道展です。古典の臨書を基本に独自性を取り入れた作品のほか、川又さんの賛助出品もぜひご覧ください。

期間▼3月9日(日)～15日(土)

時間▼午前10時から午後6時30分(最終日は午後2時30分)まで



情報ガイド

東海村役場 ☎282-1711(代表)

●常住人口(推計)

令和7年1月1日現在(前月比)		
世帯数	16,185 世帯	(+ 35)
総人口	37,685 人	(+ 36)

●2月の納付

納期限 2月28日(金)

固定資産税(第4期分)
国民健康保険税(第8期分)
後期高齢者医療保険料(第8期分)
介護保険料(第6期分)

ー 納付は、便利な口座振替で！ー

●2月の休日診療

受付時間 午前9時～正午

期日	医療機関名	電話番号
11日(火)	村立東海病院	282-2188
16日(日)	東海クリニック	283-1711
23日(日)	茨城東病院	282-1151
24日(月)	村立東海病院	282-2188

茨城子ども救急電話相談

☎ #8000 または ☎ 050-5445-2856
※毎日24時間対応(救急医療機関案内を含む)

茨城おとな救急電話相談

☎ #7119 または ☎ 050-5445-2856
※毎日24時間対応(救急医療機関案内を含む)

●窓口業務時間延長

【実施日時】原則第1・3木曜日 午後7時まで ※日程など詳細は、村公式ホームページをご覧ください。

【住民課】住民登録、印鑑登録、パスポートの交付、各種証明書・許可書の発行、マイナンバーカードに関する手続きなど

【保険課】国民健康保険、国民年金、後期高齢者医療保険、医療福祉(マル福・マル特)制度、介護保険等に関する手続きなど

【税務課】各種証明書の発行、村税納税相談(要予約)

【会計課】国税、県税、国民年金保険料を除く各種税金・使用料等の支払い

【子育て支援課】保育所・幼稚園・認定こども園の手続き、児童手当・児童扶養手当の申請など

【水道課】給水の開始・中止の手続き、上下水道料金の支払いなど

●防災行政無線放送を電話で聞くには

無料テレホンサービス (☎0120-42-4848)
※24時間以内に放送した内容を確認できます。

健康・医療



忘れていませんか？

人間ドック受診費用の補助申請

対象▼▽東海村国民健康保険に加入し、国民健康保険税を完納している世帯に属する、20歳から74歳までの方▽後期高齢者医療保険に加入し、後期高齢者医療保険料を完納している方

補助回数▼年度内1回(一般ドックまたは脳ドックのいずれか一方を選択)

その他▼▽3月31日(月)までに人間ドックの受診を予定している方は、指定医療機関へ予約した後、受診する前に申請してください。▽村の特定健康診査・後期高齢者健康診査・ヤング健診・各種がん検診(胃がん・肺

がん・大腸がん)、腹部超音波検診を受診した方は、一般ドック費用補助の申請はできません。
申・閏3月7日(金)まで(土・日曜日、祝日を除く)の午前8時30分～午後5時15分に、保険証または資格確認書をお持ちの上、保険課医療保険担当(役場行政棟1階内線1171)へ申し込みください。

まだ間に合います！

「成人歯科健康診査」

歯科健診はお口の健康だけでなく、糖尿病をはじめ多くの全身疾患の予防になります。自身の健康のために、定期的に歯科健診を受診しましょう。



受診期間▼3月31日(月)まで

対象▼3月31日(月)までに20・30・40・50・60・70歳に達する方※▽20歳以

外の対象者には、昨年度末に受診券を郵送しています。▽20歳の方は、申込者にのみ郵送しています。

内容▼問診、口腔内の状況検査、歯周病疾患検査、歯科相談、要精密者への受診勧奨

費用▼無料※治療中の方や歯石除去等を行う場合は自己負担金が発生します。

その他▼▽受診券が手元に無い方は、お問い合わせください。▽健診当日に村内に住所登録がない方は受診できません。▽村内の協力歯科医院で受診してください。

問保健センター(☎282局2797)

野菜、足りていますか？「野菜摂取レベル測定会」でチェック！

センサーに手のひらを約30秒当てるだけで、あなたの野菜摂取量が推定で

き、専門職から「野菜をたくさんとること」についてのアドバイスも受けられます。自分の野菜摂取量を知りたい方や、日頃の野菜不足を感じている方は、この機会にぜひ、お気軽にご参加ください。

期日等▼下表参照

対象▼村内在住・在勤・在学で、おおむね18歳以上の方

参加費▼無料

その他▼▽各回先着30人に記念品を差し上げます。▽茨城県公式健康推進アプリ「元気アップ！りいばらき」ポイント対象事業です。

問保健センター(☎282局2797)※事前申し込みは不要です。

申し込みは不要です。

期日	時間	場所
2月21日(金)	13:00～15:30	保健センター
3月14日(金)	13:00～15:30	保健センター

「健康チェック」しませんか？

高齢者を対象に健康
チェックと健康相談を
行います。



期日▼2月19日(水)・
20日(木)

時間▼午前9時30分～午後1時

場所▼イオン東海店(1階・フードコー
ト付近)

対象▼村内在住で原則65歳以上の方

内容▼健康チェック(アンケート)、健
康相談、骨の健康度測定、握力測
定、認知機能かんたん検査(2月19
日(水)のみ)

費用▼無料

国保課医療保険担当(内線1176)

※事前申し込みは不要です。

茨城県不妊専門相談センター グループミーティング

体外受精などの情報交
換や、ご自身の不安や疑
問、治療中のストレスな
どを共有しませんか。



期日▼3月16日(日)

時間▼午後1時30分～3時30分

場所▼茨城県三の丸庁舎(水戸市三の
丸1・5・38)

対象等▼1人目妊娠中の方(10人)

申・閏3月14日(金)まで(土・日曜日、
祝日を除く)の午前9時～午後3時
に、茨城県産婦人科医会(☎241局
1130)へ申し込みください。

福祉



「精神保健福祉基礎講座」

精神保健福祉について理解を深める
講座を開催します。

期日▼3月15日(土)

時間▼午前10時15分～午後3時30分
(休憩60分を含む)

場所▼地域活動支援センターふわり
(ひたちなか市馬渡558・1)

定員▼先着30人(最小催行人数5人)

内容▼「精神保健福祉の基礎知識」「福
祉サービス、社会資源について」
「ちよつと生きるのが不器用な人た
ち」、「精神保健福祉ボランティアに
ついて」

受講料▼無料

申・閏3月7日(金)まで(土・日曜日、
祝日を除く)に、電話で社会福祉法
人はまぎくの会(地域活動支援セン
ターふわり内 ☎219局8155)へ申
し込みください。

「里親制度説明会」



茨城県では、子ども
たちの健やかな成長の
ために、里親制度を積
極的に推進しており、
里親になっていただける方を広く募集
しています。子どもたちの未来のため

に、里親制度を知ることから始めてみ
ませんか。

期日▼3月2日(日)

時間▼午後2時～4時(午後1時40分
受け付け開始)

場所▼内原同仁会子どもセンター(水
戸市小林町1186・84)

定員▼50人

申・閏事前に電話またはメールで
社会福祉法人同仁会児童家庭支援
センターあいびー(☎291局3770
✉satoriku@doujinkai.or.jp)へ申
し込みください。

高校生活に必要な学用品等 の購入を支援します



令和7年4月に高校
入学予定の生徒が属す
る世帯に対し、学用品
等の購入支援を行います。

助成額▼2万円/人

対象▼村内に住所を有し、生活保護を
受給していない世帯で▽児童扶養手
当を受給している▽東海村の「要保
護及び準要保護児童生徒就学援助制
度」を利用している▽生活福祉資金
特例貸付の利用歴がある――のいず
れかに該当する世帯

申・閏2月3日(月)から
3月31日(月)までに、



▲HPIはこちら

東海村社会福祉協議会
(☎282局2804)へ申し込みくださ
い。※申し込み方法など詳細は、東
海村社会福祉協議会ホームページを
ご覧ください。

子育て



妊婦のための 「ハローベビースクール」

日時等▼

日 時	内 容
①3月7日(金) 9:15～11:15 (9:00受け付け開始)	助産師の講話(妊娠中か ら出産のこと)・フリート ーク、栄養の話(試食あり)、 歯科保健の話
②3月8日(土) 9:15～11:45 (9:00受け付け開始) ※エプロンをお持ち ください(参加人数分)。	助産師の講話(産後の生 活について)、赤ちゃん の泣き方の特徴を知ろ う、沐浴練習、パパの 妊婦体験、産前産後に 役立つサービスの紹介

場所▼保健センター

定員▼①先着8人②先着12組

その他▼▽母子健康手帳、母子健康手
帳副読本、筆記用具をお持ちくださ
い。▽予約制保育サービス(無料)が
あります(①のみ)。▽各回とも事前
予約制です。

申2月10日(月)から24日
(月・振休)までに、子



▲申込はこちら

育て応援ポータルサイ
ト「のびのび子育て帳」から申し込
みください。
問保健センター(☎282局2797)

子どもと楽しくお菓子作りをしませんか？ 「親子でおいしくベジスイーツクッキング教室」

野菜を食べることの大切さを学びながら、子どもと一緒に野菜を使ったおいしいお菓子を作ります。

期日▼3月28日(金)

時間▼午前10時30分～午後1時

場所▼総合福祉センター「絆」

対象▼村内在住の年中・年長児とその保護者

定員▼先着8組(保護者1人につき子ども1人)

内容▼子どもと一緒に無理なくできる食育の講話、野菜を使った簡単なお菓子と軽食作り

講師▼軽部知美さん(食育インストラクター)

参加費▼500円/組

申▼2月25日(火)から3月7日(金)までに、い

ばらき電子申請・届出サービス(下の二次元コードからアクセス可)から申し込みください。

問保健センター(☎282局2797)



▲申込はこちら

教養・スポーツ

第91回J・PARCハローサイ エンス「金属のストレスをみる」

加速器から発生するパルス状の中性子ビームを使い、金属材料や金属部品の中にかかっているストレスを調べる

技術と、その技術が金属の研究にどのような役に立つかを紹介します。会場参加のほか、当日の様子はWeb会議システムZoomでも配信します。

期日▼2月28日(金)

時間▼午後6時～7時

場所▼AYA'S LABORATORY

量子ビーム研究センター(AQBR)

対象▼中学生以上の方

講師▼ハルヨステファヌスさん(物質・生命科学ディビジョン)

参加費▼無料

その他▼どうかいまるごと博物館対象事業です。▼事前にJ・PARCセンターホームページで開催の有無をご確認ください。

申・問▼2月27日(木)の午後5時までに、メール(▽氏名▽電話番号▽メールアドレス▽参加方法—を明記)またはインターネット(左の二次元コードからアクセス可)で、J・PARCセンター広報セクション(☎287局9600



▲HPはこちら

sci-com@ml.j-parc.jp)へ申し込みください。



▲申込はこちら

第10回「ニュースポーツだよ！ 全員集合!!+プラス」

村では、誰でも気軽に楽しく参加できるニュースポーツの体験講座を毎月1回開催しています。定期的にスポーツを楽



スポーツを、すくすく！
—Tokai Sports Promotion Plan—

しみながら、体力・健康・親子の絆づくりをしませんか。

期日▼3月1日(土)

時間▼午前10時～11時30分

場所▼総合体育館

対象▼村内在住・在勤・在学の方

内容▼いろいろソフトバレーボール

参加費▼無料

その他▼上履き、飲み物、タオルをお持ちの上、動きやすい服装(ジャージ等)でお越しください。▼全10回のうち5回参加した方に記念品を差し上げます。

申・問▼2月26日(水)の午後5時までに、総合体育館(☎283局0673)へ申し込みください。

その他

「ことり」とパーティー 参加者募集

東海村の子どもたちの成長を支えるため、レクリエーション・イベント・体験等を企画運営している団体(青年会)です。交流会を開催しますので、活動に興味がある方はぜひご参加ください。

期日▼3月15日(土)

時間▼午前10時30分～午後3時(午前10時15分受け付け開始)

場所▼真崎コミュニティセンター

対象▼18歳から30歳までの方

定員▼20人※応募者多数の場合は、抽選となります。

内容▼バトミントン、ソフトバレーボール、バーベキュー
参加費▼500円/人
申▼2月28日(金)までに、下の二次元コードから申し込みください。
問東海村青年会ことり事務局(歴史と未来の交流館内 ☎287局0851)



▲村公式HP



▲申込はこちら

となりのまちから

笠間市●第25回「かさまの陶雛 〜桃宴〜」

陶の小径とギャラリロード、道の駅かさまを中心に、手作りの陶雛が笠間の早春を彩ります。今回は、県立笠間高等学校美術科の生徒を中心に製作した陶雛の展示やお雛様ライブ、陶雛製作ワークショップを開催します。笠間ならではの雛まつりを、皆さんぜひお楽しみください。



期間▼3月3日(月)まで
場所▼道の駅かさま(笠間市手越22-1)ほか
問一般社団法人笠間観光協会(☎0296-72-9222)



▲HPはこちら



東海村公式LINEアカウント
防災・災害、イベント情報など
村からのお知らせを配信中♪

ぼくの夢 わたしの夢



—夢は“オリンピックに
出場すること”—

中丸小学校6年 本多 愛理

私は、幼い頃から水泳を習っています。週に一度通うたびに「泳ぐ」ことの魅力にはまり、どんどん水泳が好きになりました。

小学4年生の夏休みのことです。テレビですごい速さで泳いでいるオリンピックに出場した日本代表選手を見て、私もこの選手のように速く泳ぎたい、そしてオリンピックに出場したいと思い、水泳を必死に頑張ろうと心に決めました。

そして今は、最上級クラスの「特級」で泳いでいます。奇数月の最後の週に行われる100メートル個人メドレーのテストでは、テストを受けるたびに約4秒ずつ速くなっています。昨年の夏にパリ五輪があり、私のオリンピック出場の夢はますます大きくなりました。

今では、目標タイムを1分3秒台としています。このタイムを出すには、最初のバタフライのスピードを上げる必要があります。それを実現するためには、たくさんの努力や練習が必要です。これから高い壁にぶつかりつまずくと思います。しかし、最後まで諦めずにその高い壁を越えて、夢をかなえたいです。

ちびっこ美術館

「楽しかった発表会」



発表会で行った桃太郎の劇の絵を描いてくれたのは、和奏さん(6歳)。キジ役になり、桃太郎からきび団子をもらうところを描いてくれました。桃太郎もキジもみんなニコニコしていて、とても楽しそうですね♪



百塚保育所
さかもと わかな
坂本 和奏さん

集まれ！ TOKAI Kid's

2025. 2



おがわ あおい
小川 碧惟さん
R1.8.7生



おがわ かい
小川 海さん
R3.9.6生



おがわ るい
小川 瑠唯さん
R5.11.7生



かわまた しょうた
川亦 翔大さん
R4.10.19生



いちつか りこ
市塚 理瑚さん
R4.2.22生

写真大募集



◀二次元コードから簡単に
応募ができます！
ぜひご応募ください♪



たむら ほのか
田村 歩乃佳さん
H30.12.28生



たむら まりか
田村 茉莉佳さん
R2.6.6生



きんとう ゆあ
金藤 結彩さん
R6.6.21生

「広報とうかい」では、村内在住の就学前(申し込み時点)のお子さんの写真を募集しています！

▽「TOKAI Kid's」応募▽住所▽氏名▽電話番号▽お子さんの名前(ふりがな)と生年月日——を明記の上、写真を添えて、郵送・メール・持参のいずれかで申し込みください。※掲載はお子さん1人につき、1年に1回とします。

《郵送での申し込み》〒319-1192 東海3-7-1「TOKAI Kid's」係 《メールでの申し込み》kouhou@vill.tokai.ibaraki.jp

【問い合わせ】地域戦略課広報・シティプロモーション担当(役場行政棟3階 ☎282-1711 内線1339)